

INTERVIEW 02

“みんなの食堂ゆるりん”へ参加

松崎駅近くにあるゆるりん館では子育て世代や地域住民に向けて地域食堂である「みんなの食堂ゆるりん」を毎月1回開催しています。こちらの取組がボランティアを募集していたので森下課長と川福課長が参加してきました。

みんなの食堂では具体的にどのような活動をしているのでしょうか？

(森下)地域の方にお弁当を配っています。この日も子どもさんと一緒に受け取りに来る家庭が多くありました。

当日の様子を教えてくださいませんか？

(森下)お弁当やカレーライスの仕込みをして弁当箱に詰めるというような作業をしました。

(川福)全員で20名程度の地域の方が参加していました。多くは60歳以上の男女でしたが、若い男性も2名いました。

(森下)他の参加者から「ル・サンテリオン東郷には何人くらい入居しているの？」などの質問もありましたので老健の他に通所リハビリやグループホームなどもありますよ

とお答えしました。

(川福)初めての参加だったため目の前の作業で精一杯で、他の方と会話を楽しむ余裕がありませんでした。次回参加することがあれば地域の方との会話も楽しみたいです。

(森下)今後もル・サンテリオン東郷でお手伝いできることがあれば協力していきたいと思っています。回を重ねることでもう少し会話ができるようになり、ル・サンテリオン東郷のことももっと知ってもらえるのではないかと思います。

これまで施設から地域へ積極的に出ていくことはあまりありませんでしたが、今後は地域にもどんどん出ていってル・サンテリオン東郷を地域の方に直接アピールしていきたいと考えます。

地域食堂とは・・・

地域住民などが運営し、無料または低価格で子どもや地域住民に食事を提供する場です。コロナ以前はゆるりん館内で子どもたちが手作りの食事を食べていたようですが、現在はお弁当を配るという形で運営されています。



森下課長

川福課長



川福課長

森下課長



地域の方も多く参加しており200食以上のカレーライスやお弁当を調理しました。